

鏡リュウジさんと描く 【占星術からの豊かなる世界】



講師

占星術研究家・翻訳家

鏡リュウジ

Ryuji Kagami

【丸の内キャンパスのみ】

丸の内キャンパスのみで開催します。今後の状況によって【オンラインのみ】あるいは開催を延期する場合があります。詳細は開講1か月前に決定します。

占星術から今という時代を描きだす

占いというと「当たるの?」「信じるの?」、そんな問いがいつもついてまわります。合理的に人生を歩んでいると信じている人は、占いに「頼る」ことなどバカバカしいと思うでしょう。その一方で、占いは深いところから人々の生活と関わり、ときに人を支え、人を動かしてきたのは事実です。占いの歴史は人類の歴史とともにあります。僕は、「人は占いをする動物」だと常々言っているくらいです。実際、占いなど信じていないという人の心の深い部分にも占いの思考が作動しているのです。また占いは、文化史としても大変重要です。占星術の知識なくしてはルネサンスの美術は理解できませんし、現代に入ってから占星術、タロットは、多くの芸術家や作家たちの着想源となってきました。本講座は占いのハウツーではありません。占星術に代表される占いの世界、枠組みを知ることによって、いまの時代を相対化し、理解することができるのです。見えるものと見えないもの、二つの世界のあわいを感じ取りながら、豊かな世界をつくりだしていきましょう。

7・15 | 金
18:30-21:30

占いの世界

1

「占い」とはどのような営みなのでしょうか。占いとはなにかは、古代より知識人や哲学者にとって大きなテーマでもありました。西欧における占いの分類である“自然の占い”と“推論的占い”の分類を手がかりに、世界のさまざまな占いをご案内します。

8・26 | 金
18:30-21:30

タロットの魅力～
その「神秘化」のプロセス

4

世界的にタロットの人気の再燃していると言われています。SNSなどを通してZ世代と呼ばれる若者たちの間にも広がり、今回のパンデミックはこの動きをさらに加速させ、幅広い世代が関心を持っているのです。15世紀より人を惹きつけてやまないタロットの魅力を探ります。

7・29 | 金
18:30-21:30

ホロスコープ占星術～
星の動きとともに歴史を
振り返る

2

パーソナルな占星術が新聞や雑誌などで普及していったのは、1930年代以降と占いの歴史の中ではごく最近のことであり、占星術で用いるホロスコープの恩恵を享受するのは大変贅沢で限られたものでした。占いは歴史上、どのような立ち位置にあったのか、バビロニアから現代まで駆け足でたどります。

9・2 | 金
18:30-21:30

人生とかかわるタロット～
内なる体験

5

タロットは実践することで人生とかかわるという側面をはずすことはできません。タロットカードを用いた占い方、遊び方について解説し体験するとともに、タロット実践の内的な経験を味わいます。

8・5 | 金
18:30-21:30

アートと占星術～
未知なる世界を描き出す

3

自然の神秘と人類の運命を描き出した西洋の絵画、音楽には、占星術からの示唆を表現しているものが数多くあります。芸術家たちは占星術より何を伝えようとしていたのか。アートから見る占星術を楽しみます。

9・16 | 金
18:30-21:30

占いとユング心理学～
内なる世界と外なる世界の
つながり


6

20世紀の科学の時代にあって、ほぼ唯一、占星術家以外で歴史と星の動きのシンクロがあることを提唱したのは心理学者 カール・グスタフ・ユングでした。ユングは晩年の著書の中で「西洋の歴史、特に宗教の変遷は星の動きからある程度予言することができた」と主張しています。占星術はいまを生きる私たちに何を伝えているのか、ユング心理学よりひも解きます。

豊かなものを見方を養う

心理占星術研究者として占星術の心理学的アプローチを日本に紹介し、従来の「占い」のイメージを一新させ、占星術の歴史にも造詣が深い第一人者・鏡リュウジさんとともに、占星術を知ることによって、豊かなものを見方、視点に気づき世界を広げます。

開催概要

日程	2022年 7/15、7/29、8/5、8/26、9/2、9/16 (すべて金曜日)
開催形態	丸の内キャンパスのみ
回数	6回
時間	18:30-21:30(3時間)
定員	25名
会場	慶應丸の内シティキャンパス
参加費	110,000円(税込)
おすすめしたい方	・占星術の考え方、歴史、文化に触れ、知りたい方 ・占星術を通して社会、世界への複眼的な視点、考え方を築きたい方
申込み	http://www.sekigaku-agera.net/ 

講師プロフィール

鏡リュウジ(かがみりゅうじ)

1968年京都府生れ。国際基督教大学卒業。同大学院修士課程修了(比較文化)。英国占星術協会会員、日本トランスパーソナル学会理事、平安女学院大学客員教授、京都文教大学客員教授。占星術への心理学的アプローチを日本に紹介して、従来の占星術のイメージを大きく塗り替え、幅広い層から絶大な支持を得ている。ユング派心理学者の著書翻訳など硬派なものから、占い実用本まで幅広く出版している。

主な著書

『ユリイカ』2021年12月臨時増刊号 総特集◎タロットの世界(青土社)

『占星術の文化誌』(原書房)

『ユングと占星術』(青土社)

『占星学』(翻訳・青土社)

『『赤の書』と占星術:ユングを導いた占星術の惑星神たち』(翻訳・原書房)

『占星術とユング心理学:ユング思想の起源としての占星術と魔術』(監修・原書房)

『タロットの秘密』(講談社現代新書)

『占いはなぜ当たるのですか』(説話社)

『占星術の教科書』シリーズ(原書房)

『星占いを“使う”本』(説話社)

講座の開催方法およびキャンパスにお越しになる皆様へのお願い

本講座は【丸の内キャンパスのみ】で開催いたします。ただし今後の状況により【オンラインのみ】あるいは開催を延期する場合があります。詳細は開講1ヵ月前に決定いたします。

【丸の内キャンパスのみ】



丸の内キャンパスのみで開催します。オンライン配信はございません。

キャンパスにお越しの際は

- ・事前に体調をご確認ください。発熱、咳などの症状、体調不良、また過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国や地域に訪問歴がある場合はご来場をお控えください。
- ・マスクの着用をお願いいたします。
- ・手洗いや備え付けの消毒液のご使用、咳エチケットのご協力をお願いいたします。

会場の感染予防措置

- ・講師およびスタッフのマスク着用、手指消毒、体調管理の徹底
- ・教室共用部分の清掃、消毒(机、椅子背もたれ、ドアノブ等)
- ・アルコール消毒液の設置
- ・可能な限り間隔を開けた座席配置
- ・常時空調換気と適宜教室扉の開放換気
- ・喫煙ルームの閉鎖

お問い合わせ

東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル10階 株式会社慶應学術事業会
TEL:03-5220-3111 info@keiomcc.com



今後の状況によっては対応施策が変更となる場合がございます。ご理解とご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。